

「なぜ勉強する？学ぶとは？」学校に来る意味を考える！（納所小教員）

知らない世界を知り、
たくさんの人と関わることで、自
分の人生をより豊かにするため。

「お花きれいやね」と子どもが言った時、「そやね」と
終わるのではなく、花が咲いていく過程や咲いた後、咲
く時期など、「お花」というものにたくさんの知識があっ
た方が、**生きていて楽しい**し面白いです！それを
一人ではなく、学校という場所で皆で考えて知ること
ができるのがすごく魅力のある事だと思います！

- 勉強をすることは心や考えを豊かにするため
⇒一つのものを見た時に、色々な思いを
もてたり考えたりすることができる。
- 学校に来るのは集団生活を学ぶため
⇒協力すること、**支え合うこと**の大切さ
を学ぶため

豊かな生活を
手にするため

◎学校という社会で学ぶため
・なりたい自分になるために、自分の力で
生きていくための知識を得る。
・学校のきまりを守り、集団の中で生活する
ことで、人として大切なことを学べる。
→人との関わり・集団での活動の楽しさや
難しさ・解決力・**自己コントロール力**

- ◆様々な力を養うため
- ◆自分に**自信をもつため**
- ◆将来の選択肢を広げるため
- ◆新しい価値観や考え方を手に入れるため

満足して生きるための力👉
・学力 ・対人関係を構築する能力
・お金を稼ぐ力 ・生きるための知恵
・**人のために**働こうとする力等
をつけるため

学校に来る意味は、「**自分や他の人の人生を豊かにすること**」
だと思います。学校での学習の積み重ねが将来の自分の仕事や生き方に
大きく影響すると思います。学べば学ぶほど、分からなかったことが分か
るようになっていたり、知らなかったことを発見できたりと人生の選択肢を広
げていくことができます。また、家族以外の他の人との関わりを最初に学
ぶ場所も学校です。たくさんの人と出会って関係を築いていくことで自分
や他の人の人生を豊かにできると思いました。